

No. 77

平成 4 年 7 月 1 日発行



路材協会報

路面標示材協会

東京都千代田区神田佐久間町 2-13 (深津ビル)
〒101 Tel (03) 3861-3656

目 次

就任ご挨拶	会長 真壁 祖	1
協会役員一覧		3
平成 4 年度運営計画について		4
時事政・経メモから	小原 陽二	7
レーンマークの反射性能測定方法と測定器について		
	日本ガラスビーズ協会 技術委員会	10
協会会員一覧		18
事務局便り	余滴	20



就任ご挨拶

会長 真壁 祖

平成 4 年度定時総会における役員改選の結果、格・役共に不足の不肖小職が会長に選任され、お引受け致すことになりました。当協会の取り決めとはいえ、諸問題山積のこの時期に大役を仰せつかり、その責務を痛感すると同時に困惑して

いるところでもあります。とは申せ、お引受け致しました以上は精一杯努力致す所存でございますので、協会発展のため何とぞよろしくご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

さて、ご承知のとおり、国際情勢は歴史的にも大きく変革し、さらに大きな「うねり」で、我が国は経済面における世界での重みを一段と増しています。しかし国内経済にあってはバブルの崩壊により急速な落ち込みを示し、産業界全般に景気好転は望むべくもなく尾を引く様に思われますし、これからは自助努力に頼らねば国内景気の回復は見込めない情勢にあります。

この様な時こそ、内外経済情勢の動向を踏まえて内需主導型経済成長の継続・安定化を企てる事であり、10年間で総額 430兆円に及ぶ公共投資計画への期待は大きく、その取組みが重要となります。

近年、道路交通を取り巻く状況は、社会経済・国民生活の急激な多様化で様々なニーズを生み出しています。特に、一向に減少しない交通事故の防止のため、今年は第5次交通安全施設等整備事業五箇年計画の2年目にあたり、交通環境・安全等についての的確な整備・対応が強く求められており、着実な実効を期待するところであります。

また、将来的に、道路交通の変化を見込んだ新たな建設・維持・管理のすべての面を網羅する新しい技術の開発が必要であります。その意味では、先般、国際化・簡素化のための標識・標示の改訂は協会としても真摯に受け止める要があり、さらにこの様な外部からの改革の波に乗り遅れない様、協会としての見識と実力をつける必要があります。

例えば、(1)新製品、新技術の開発、(2)品質の向上と安定化、(3)物流面の合理化、(4)生産の合理化等であり、従来の様な単にシェア一拡大を優先させた競争から、環境保護など多様化したニーズに見合う技術競争こそが、我々に荷せられた使命と存じます。

会員各位の一段の自覚に期待し、また、関係各位のより一層のご支援、ご鞭撻を重ねてお願い申し上げ、ご挨拶にかえさせていただきます。

(神東塗料株) 東京特品部長)

役 員 一 覧

平成 4 年度

会長	真壁 祥	(神東塗料(株))
副会長	岡村 嘉夫	(日立化成工業(株))
専務理事	今村 晴知	(協会事務局)
理事	関原 将利	(アトム化学塗料(株))
"	早田 方宣	(大崎工業(株))
"	新美 喜久雄	(株) キクテック
"	佐々木 賀尚	(湘南化成(株))
"	末岡 力	(信号器材(株))
"	後藤 静男	(セイトイチ(株))
"	武宮 千城	(積水樹脂(株))
"	榎森 茂	(大日本インキ化学工業(株))
"	松田 昭久	(大洋塗料(株))
"	関本 勝	(東亜ペイント(株))
"	田吹 親	(日本ペイント(株))
"	真藤 英完	(日本ポリエス Tel(株))
"	小西 雅之	(富国合成塗料(株))
"	宮川 勇	(宮川興業(株))
"	井上 幸久	(レーンマーク工業(株))
監事	野村 輝彦	(大崎工業(株))
"	伊東 誠二	(大日本インキ化学工業(株))

(常任委員会関係)

業務委員会委員長	大竹 智喜	(神東塗料(株))
" 副委員長	新美 賢吉	(株) キクテック
技術委員会委員長	森 昌之	(株) キクテック
" 副委員長	鈴木 栄光	(日立化成工業(株))

平成 4 年度運営計画について

路面標示材協会

(1) 経営環境の見通しと運営の基本態度

旧ソ連の解体に伴う独立国家共同体（CIS）の出発という大変化や国連協力、多国間貿易交渉などを始めとした政治・経済面における国際的課題の中で、国内の経済関係は、金融面を始めとするいわゆるバブル現象の余波継続から、産業界全般の慎重性と景気の停滞感が今年度も尾を引くものと思われる。

このようなとき、平成 4 年度の政府予算は、一般会計で76兆円を超え、一般歳出でも約39兆円という前年比で高い伸びになっており、また、内需拡大、景気対策のため上期に公共事業費予算の発注率75%などの施策がうたわれている。

また、今年度は、平成 3 年度からスタートしている第 5 次交通安全施設等整備事業五箇年計画の 2 年目にあたっており、昨年僅かに減少した年間交通事故死者数も平成 4 年は再び増大の気配にあるため、所期の重点施策が着実に計画どおり実行されることを一層期待したい。

一方、我々業界の路面標示用塗料の生産及び出荷は、昨年度いずれも最近まれな大きな減少量として報告されたが、同時に行なった路面標示の需要調査からも同様な傾向がう

路面標示用塗料 3 種[レーンマーク]製造

レーンマーク工業株式会社

83年度中国通産局長表彰受賞
日本工業規格表示許可工場

〒731-11 広島市安佐北区安佐町飯室字森城6864①18

T E L (082) 835-2511 (代)

かがわれ、本年度一気にこれが挽回されることは容易ではないかも知れない。

従って、毎年厳しさの続く物流、労働関連の問題や関係諸原料の動向と、製品機能の向上への開発努力という間にあって、経営の立場から我々は慎重な姿勢で事に当っていくことが必要と考えられる。

(2) 総務的事項

- 1) 年会費については、正会員、賛助会員とも改訂をしない。
- 2) 本年度は理事会ほか、会議体の運営を見直してその効率化を考えると共に、本部補助について十分な均衡をはかる。
- 3) 年度後半に、平成5年の協会創立20周年記念行事に関する検討を行う。

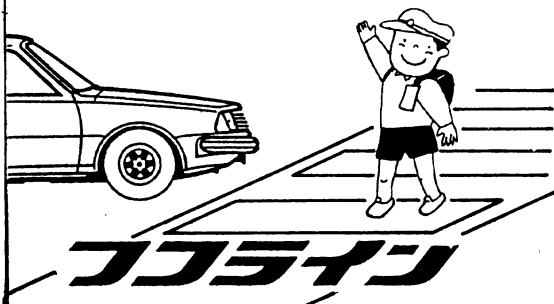
(3) 調査、統計業務

- 1) 生産・出荷統計はタイムリーに実施できるようにする。
- 2) 路面標示用塗料の全国需要調査は例年どおり秋に行うこととし、調査対象先やその方法については改善を加えることとする。
- 3) 製品品質の各社間相互チェックを行い、品質の保持、向上に努める。

各種塗料製造販売
道路標示材製造及施工



富国合成塗料株式会社



本社 〒652 神戸市兵庫区永沢町3丁目7-19

TEL (078)575-6600 (代)

工場 〒673 神戸市西区桟谷町長谷佃井南 145

TEL (078)991-0158

(支店)大阪 (営業所)東京・名古屋・豊橋・姫路

(4) 広報業務

- 1) 本年の「路材協会報」発行は4回とし、内容の充実には一層留意する。
- 2) 路面標示の重要性を、機会を捉えて外部にPRする。
- 3) 前年度までに検討を終え、今年度発行となる J I S K 5 6 6 5 の改正内容について、発注元や使用者側への運用円滑化に努める。

(5) 技術業務

- 1) 路面標示用塗料について促進耐候性の技術的調査を進める。
- 2) 製品の各社間相互チェックは、J I S 改正及び黄色色票の更新後に実施する。
- 3) その他、必要なテーマを選び、隨時実行にのせる。

(6) 研修業務

- 1) 関連業界技術陣との研究想談等の機会を積極的にもつようとする。
- 2) 海外調査研修は、その必要性や対象先などについて検討する。
- 3) 関係方面からの技術講師の要請があれば、できるだけ対応する。

(7) その他

官公庁関係部署ほか関連機関や関連団体などとの接触に努め、路面標示関係のニーズや動向に関する情報交換、並びに推進を考える。

交通安全に貢献する エースライン®



◎ 日立化成工業株式会社(本社)東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル内私書箱第233号 ☎160 ☎東京(03)3346-3111大代

時事政・経メモから

小原陽二

◎ 業況判断さらに悪化の日銀短観

去る12日に日銀は5月の企業短期経済観測調査（短観）を発表した。それによると、昨年末から始まった企業の在庫調整がここ数ヵ月間に本格化したため、生産や売り上げが落ち込んで景気の足を引っぱり、ために主要企業の業績に対する見方を前2月の調査時より一段と悪化させ、円高不況時以来の最悪期並みまで経営者心理を冷え込ませている。ただ、この在庫動向については、さらに大きく進む可能性は低く、秋口には在庫調整は終るとみる企業も多いと日銀はみている。

7月のミュンヘン・サミットで、日本は対外黒字減らしのため内需拡大を強く求められるのは確実。また、秋以降にわずかながらの景気回復に期待をつなぎ始めた企業側の動きをサポートするためにも、最終需要の増加策を必要視する声は高まり、補正予算の増額（場合によっては金利の引き下げも）が今後の景気対策の焦点になってくる公算は小さくない。

日銀はこれまでのところ在庫調整が予想より遅れ気味と分析しながらも、今回の景気後退局面では初めて、先行きの予測が好転した点を重視、景気回復の時期を慎重に探ることになる。

ところで、今回の5月調査における若干の重要なポイントを見ておくと次の通りである。

業況判断指数（業績が「好い」と答えた企業の割合（%）から「悪い」と答えた割合を引いたもの）は、大企業を中心とした主要企業の製造業だけでもみると、前2月調査のマイナス5から今回はマイナス24と大幅に悪化している。業績に対する総合的な判断を示すこの指数で「悪い」と答えた

高性能溶着式路面標示用塗料

ニッポリライン



日本ポリエステル株式会社

本社 〒530 大阪市北区芝田2-8-33(八谷ビル) ☎(06)372-7011(代)
東京営業所 〒105 東京都港区新橋3-11-8(第3兼坂ビル) ☎(03)3435-8760
営業所 名古屋・広島・福岡・高松・仙台

企業が「好い」と答えた企業をこのように大きく上回ったのは、87年2月と5月（円高不況期からの回復期）の各マイナス27以来で、5年ぶりのこと。また主要企業のうち非製造業だけでは、2月のプラス17から5月はプラスマイ、ゼロ（マイナスすれすれ）まで落ち込んでいる点を見逃せない。

しかし製造業の主要企業は、収益の前年同期比の伸び率が、92年度上半期のマイナスから同下半期にはプラスに転じると予想している。これを受け「業況判断指数」の9月の予測もマイナス20と、今回より僅かながらも改善されると見込んでいる。

製造業の業績悪化の主因となっているのは、在庫の積み上がりによる生産の抑制と、製品在庫を過大とみる企業の割合（%）から不足とみる割合を引いた指数（いわば在庫状況判断指数）が前2月調査の31から今回32といぜん高水準のままであったためである。この成り行きがとくに注目されるところである。

◎ 公共工事の発注、順調に進む

新聞等の報道によれば、注目されてきた公共事業のいわゆる前倒し発注は順調に進んでいるようである。建設保証事業会社協会（東京）が去る12日まとめた前払い保証実績でみると、建設・土木会社による5月度の公共事業総請負件数は2万2千件で、前年同月比5.1%増、総請負金額は2兆3373億円で同比22.3%増と高水準だった。

本年4、5月の累計では、それぞれ4万33百件（前年同期比7.2%増）、約4兆7538億円（同20.9%増）となった。

建設省は「請負契約が前年同期比2割前後の高い伸びになっているのは前倒し発注が順調に進んでいることを示している」とみている。

5月の請負金額を発注者別でみると、国、市町村、地方公社、およびその他（市町村の広域事業

最高の品質 — 道路用塗料 — 最大の信頼

溶融タイプ：エバーライン、エバーラインDX

加熱タイプ：ロードライン7000

常温タイプ：ロードライン1000, 2000, 3000

樹脂薄層舗装材：ニッペー



Basic & New

日本ペイント

大阪市北区大淀北2-1-2 〒553 ☎(06)458-1111 東京都品川区南品川4-1-15 〒140 ☎(03)3474-1111

組合や市街地・リゾート開発の第三セクター会社など)が高い伸びを示した。上半期(4~9月)で75.2%の前倒し契約を目指す国では、郵政省、運輸省、建設省などの増加が目立っている。一方、4月に高い伸びを示した公団、事業団や都道府県はやや低調だった。

公団では日本道路公団の発注が東日本地区で伸び悩んだ。都道府県は上半期に80%近い前倒しを目標にしているが、5月は関東、四国各県の減少が響いた。6月に入っては順調であり、全体として増加傾向で、前倒しは順調に進んでいるとみてよい、としている。

◎ 出生数18年ぶりの増加

去年1年間に生れた赤ちゃんは122万3千人で、18年ぶりに前年の出生数を上回ったことが厚生省の「1991年人口動態統計」で明らかになった。

出生適齢期の女性人口が増えたのと、女性が生む子供の数の減少傾向に歯止めがかかったためとみている。

去年生れた赤ちゃんは、前年を1,600人上回る122万3,186人。これは前年を約5万人上回った'73年以来で、以後毎年数万人単位で減少を続けてただけに、僅かではあるが、プラスに転じたことの意味は大きい。

1人の女性が一生に生む平均子供数を表わす「合計特殊出生率」は前年を0.01下回る1.53で過去最低を記録したが、減り方としてはこれまでに比べると小さくなっている。

第2次ベビーブームに生れた子供たちが20歳台に差しかかっているため、出生数が急激に減ることはない」とみられるものの、人口を維持するには合計特殊出生率が最低2.09は必要であるとみられるため、高齢化社会への急進展と絡んで、この成り行きが一段と注目されている。

(6月15日記、路材協・客員)



世界の道はトライナーがつくる
top point

道路標示用塗料
トライナー

東亞ペイント株式会社
本社／大阪市北区堂島浜2丁目1番29号(古河ビル)
☎ 06(344)1371(大代) Ⓛ 530
支店／東京都中央区日本橋室町2丁目3番14号(古河ビル)
☎ 03(3279)6461(大代) Ⓛ 103

レーンマークの反射性能測定方法 と測定器について

日本ガラスビーズ協会

技術委員会

1. はじめに

レーンマークの夜間視認性評価方法は、これまで目視評価方法が主として採用されてきました。しかし、この目視による測定方法は、個人差などが生じ、正確な数値が得られないことから最近では、測定器による測定に移行されており、さらにレーンマークの反射輝度のパフォーマンス規格が検討されはじめています。この夜間視認性測定方法と測定器について正しい理解をえるために取り上げてみました。

2. 測定方法

日本では以前よりレーンマークの反射性能は、米国の連邦規格（F S. T T - P - 8 5 E, T T - P - 8 7 D）の反射係数（Reflection Factor）測定法により測定し、無次元の反射係数として表示されてきました。その後、1978年にトラフィックペイントの連邦規格が改正（F S. T T - P - 8 7 D May29 '78）され、再帰反射性の測定はFederal Method Standard 370 (Mar. 1 '77) に統一され測定器を使用した測定法が制定されました。この中で、ハイウェーレーンマークの反射性能については反射輝度（Specific Luminance）で表示することを推奨しています。

化学は人間化への学び。
どうすれば化学が人間に役立つか。
これがすべての科学テーマの基本です。

信頼の
ディックライン
<道路標示線>
化成品事業部

■事業部
インキ事業部
機械事業部
化成品事業部
プラスチック事業部
樹脂事業部
建材事業部
生物化学事業部
石油化学事業部
海外事業部

DIC
大日本インキ化学

本社 〒103 東京都中央区日本橋3-7-20
TEL(03)3272-4511

2-1 反射係数とは

図-1に示すように投光器から出た光は、前方の試料（レーンマーク）を照射し、受光器でこの試料の輝度（光度）を測定します。この試料位置に完全拡散板（＊）を置いた時の輝度（光度）を測定し、試料の輝度との比が反射係数となります。

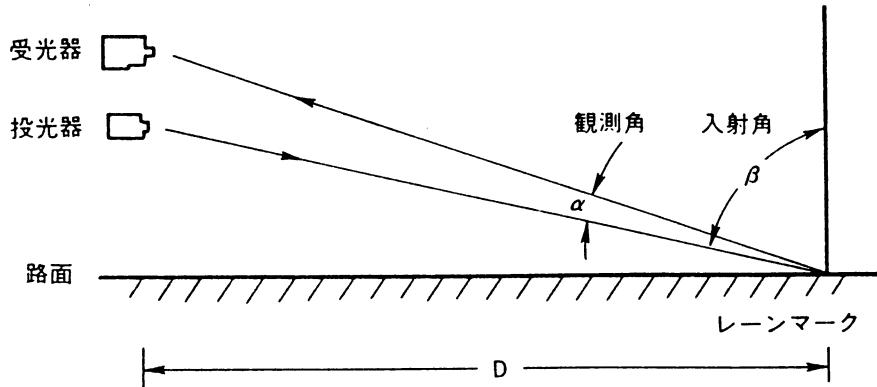


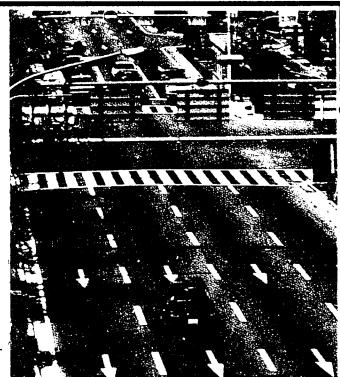
図-1 再帰反射性測定原理

L	試料輝度	(cd/m ²)	D	測定距離	(m)
E_n	試料位置垂直照度	(lx)	α	觀測角	(°)
E	受光位置照度	(lx)	β	入射角	(°)
A	試料面積	(m ²)	ϵ	入射角一觀測角	(°)

総合力でニーズにお応えする セキスイ道路標示材

- 溶融タイプのジスライン
- 感圧貼付シートのジスラインDX
- 加熱融着シートのジスラインS

道路標示材の専門メーカーとして
セキスイは豊富な経験と技術で
優れた製品を創り、交通安全に寄与しています。
耐久性・耐摩耗性・鮮明さは高い評価をいただいています。



交通安全・環境保全に貢献する
積水樹脂株式会社

本社
〒530 大阪市北区西天満二丁目4番4号
(堂島関電ビル6階) TEL 06(365)3245

ジスライン

$$LF = \frac{L(cd/m^2)}{1/\pi \cdot Encos\beta(cd/m^2)} \quad (1)$$

受光器に輝度計を使用

$$LF = \frac{ED^2(cd)}{1/\pi \cdot AEn \cos\beta \cdot \cos\epsilon(cd)} \quad (2)$$

受光器に照度計を使用

$$\text{ここで } L = \frac{ED^2(cd)}{A \cos\epsilon(m^2)} = \frac{\text{受光器方向への光度}}{\text{受光器方向から見た試料面積}}$$

したがって（1）と（2）は同一内容でいずれも無次元となります。

(*) 完全拡散板

光を当てた時、入射方向の如何にかかわらず、反射面が一様な輝きを持っている面で、完全拡散板を照度E（lx）の位置に置くと、この面は $E/\pi (cd/m^2)$ の輝度で輝く。

2 - 2 反射輝度とは

測定試料の受光器方向からの輝度と光源に正対した時の試料位置照度との比を表わし、単位は $cd/m^2 \cdot lx$ です。

$$SL = \frac{ED^2/A \cos\epsilon(cd/m^2)}{En(lx)} \quad (3)$$

レーンマークをある照度で照射した時、レーンマークがどの程度視認しやすいかを数値化したもので人間の視覚効果を重視した測定法といえます。

路面標示用塗料

アズマライン



セイタ
株式会社

本社・工場 静岡県静岡市下川原3555番地

☎ 054-258-5561

営業所 東京・大阪・静岡・北陸・東北・北海道・九州

2 - 3 反射係数 (LF) と反射輝度 (SL) の関係

(2) と (3) より

$$LF = \frac{\pi}{\cos\beta} SL \quad \text{又は} \quad SL = \frac{\cos\beta}{\pi} LF$$

の関係があります。反射係数の測定条件としては、F S. T T - P - 8 7 Dで入射角 (β) 88° 、 75° 、観測角 (α) が $1^\circ 20'$ と規定しています。反射輝度については特に定められていませんが入射角 (β) $86^\circ 30'$ 、観測角 (α) $1^\circ 30'$ が一般的で、最近のポータブル測定器も反射輝度直読のものが多く、この測定条件が主流になっています。異なる測定条件の反射係数と反射輝度を直接計算で換算することはできませんが同一条件での比較は次の通りです。（表-1）

表-1. 反射係数と反射輝度の比較

入射角 β	観測角 α	反射係数 LF	反射輝度 SL (mcd/m ² . lx)
88°	$1^\circ 20'$	9	100
75°	$1^\circ 20'$	1. 21	100
$86^\circ 30'$	$1^\circ 30'$	7. 72	150
$86^\circ 30'$	$1^\circ 30'$	5. 15	100
$86^\circ 30'$	$1^\circ 30'$	3. 60	70



神東塗料株式会社

シントーライナー（溶融型）
シントーライナー（常温型，加熱型）
S P ロード（すべり止め塗料）

本 社 〒661 尼崎市南塚口町 6-10-73 (TEL(06)429-6261)

東京本社 〒103 中央区八重洲 1-7-20 (八重洲口会館) (TEL(03)3281-3301)

3. 反射輝度測定器

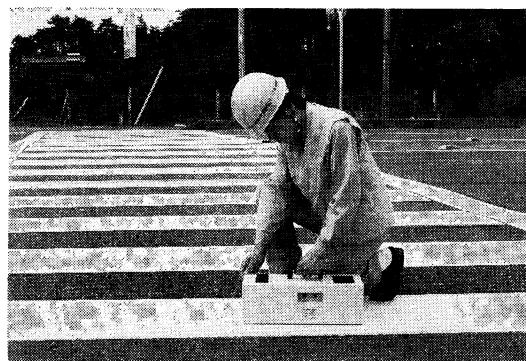
E S . T T - P - 8 7 D の測定方法は、測定そのものがおおがかりなものとなるため、実際の道路上での測定は、実用性を考慮したポータブルタイプの測定器が世界各国で用いられています。

3-1 測定器比較

現在、世界各国で採用されている主な反射輝度測定器を、表-2に一括して示します。

また参考として国産の代表的な測定器“M I R O L U X 7”の特長を紹介します。（M I R O L U X 7 は米国製測定器（M I R O L U X 12）をベースに改良を加えたもの）

- 操作が簡単（零合せ、標準合せを行い、レーンマーク上に置きデジタル表示を読む）
- 測定面積が広く、再現性が高い。
- 長時間の連続測定が可能。
- 光源にL E D を用い寿命は半永久的。
- D C （バッテリー）及びA C 100Vで使用可能。
- 重量はバッテリーを含む 6 kg （コンパクトな収納トランク付）



信頼のブランド ボンライン

SK 信号器材株式会社

本 社 〒211 神奈川県川崎市中原区市の坪160

T E L 044-411-2191 (代)

広島分工場 〒731-11 広島市安佐北区安佐町大字飯室字森城6864-18

T E L 082-835-2512

営 業 所 東京・埼玉・千葉・群馬・静岡・名古屋・大阪
・兵庫・九州・西東京・栃木・新潟・茨城

表 - 2 反 射 輝 度 測 定 器 比 較 表

品 名	Mirolux7	Mirolux12	NR-2	NS-5	Ecolux	Optronik	Erichsen	Zehntner
国 名	日本	米国	日本	日本	フランス	旧西独	スイス	スイス
入射角	86° 30'	86° 30'	88°	88°	86° 30'	86° 30'	86° 30'	86° 30'
観測角	1° 30'	1° 30'	1° 20'	1° 20'	1°	1° 30'	1° 30'	1° 30'
測定面(■)	90×150	90×165	10×50	35×180	80×100	100×100	100×100	100×100
指示	デジタル mcd/m ² ・lx	デジタル mcd/m ² ・lx	アナログ 反射係数	デジタル 反射係数	アナログ mcd/m ² ・lx	デジタル mcd/m ² ・lx	デジタル mcd/m ² ・lx	デジタル mcd/m ² ・lx
電源	DC、AC	DC	DC	DC	DC	DC	DC	DC
サイズ L (■) W H	455 150 150	455 150 230	640 125 220	520 110 180	850 235 165	600 200 300	600 250 250	465 203 205
重 量(kg)	6	6.5	9.1	7.5	8.3	13	15	9

注) 測定器の仕様はS63年に調査した内容です。(Mirolux7はH4年)

サンライン®

湘南化成株式会社

〒105 東京都港区芝2丁目18番4号
TEL 03 (3451) 8046

3-2 反射輝度計による各国のパフォーマンス規格

各国のレーンマークの反射輝度パフォーマンス規格は表-3の通りで、旧西独では施工時で $150\text{mcd}/\text{m}^2 \cdot \text{lx}$ (Optronikにより計測)、全期間にわたってエッジラインは $100\text{mcd}/\text{m}^2 \cdot \text{lx}$ 、センターラインは $70\text{mcd}/\text{m}^2 \cdot \text{lx}$ と規定されています。また、フランスはHomologation Systemとして法制化され、全期間を通して $150\text{mcd}/\text{m}^2 \cdot \text{lx}$ (Ecoluxにより計測) を維持することが義務づけられています。アメリカは現在のところ、統一された国内規格は制定されていませんが、州ごとでMiroluxを使ってその数値を検討中です。

(注) 我が国においては、このレーンマークのパフォーマンス規格は、現在のところ未制定です。

表-3 各国の反射輝度パフォーマンス規格

国名	規格値	測定器
旧西独	$150\text{mcd}/\text{m}^2 \cdot \text{lx}$	Optronik
フランス	$150\text{mcd}/\text{m}^2 \cdot \text{lx}$	Ecolux
アメリカ	未制定	Mirolux
日本	未制定	—



キクテックは全国ネットのサービス網を通じ、美しく統一のとれた、安全な道路づくりに貢献するために、より豊かな公共環境を表現する企業として、21世紀への飛躍をめざします。

公共環境を表現する
株式会社キクテック

本社 〒457 名古屋市南区加福本通1-26
TEL 052-611-0680(代) FAX 613-3934

路面標示用塗料 キクスイライン(溶融用)・キクスイペイント(常温用・加熱用)

4. おわりに

レーンマークの反射性能について、より高い視認性が要求されていること等から、その評価においては、正確な数値を得ることが重要となります。近年において測定器を用いた測定が取入れられ一般化しつつあります。ここでは反射性能測定方法と測定器についてご理解を得るために触れてみましたがご参考になれば幸いと思います。

私ども〔日本ガラスビーズ協会〕では、交通安全を願う立場からレーンマークの視認性について、今後とも諸官庁ならびに関係機関のご指導のもとに研究調査を進めてまいります。みなさまからご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

引用文献) 「交通事故の減少を願って」(小冊子シリーズ) [日本ガラスビーズ協会発行]

{ シリーズ4
シリーズ6

備考) 日本ガラスビーズ協会会員 (A B C 順)

ブライト標識工業株式会社 〒569 大阪府高槻市富田丘町1-1

岳南光機株式会社 〒411 静岡県駿東郡長泉町上土狩695

東芝バロティーニ株式会社 〒105 東京都港区芝3-3-10 タツノ第3ビル

株式会社ユニオン 〒573-01 大阪府枚方市大峰南町10-1

四半世紀の実績と安定した高品質で定評の

ラインファルト[®] LINEPHALT

大崎工業株式会社

大阪府堺市上83番地 〒593

TEL 0722-73-1261(代表)

東京都大田区本羽田3丁目24番9号 〒144

TEL 03-3743-5061(代表)

路面標示材協会 正会員（五十音順）

会員名	主な所在地	同左電話
アトム化学塗料(株)	東京都板橋区舟渡3-9-2	03 (3969) 3111
大崎工業(株)	大阪府堺市89番地 東京都大田区本羽田3-24-9	0722 (72) 1453 03 (3743) 3004
(株)キクテック	名古屋市南区加福本通1-26 東京都葛飾区青戸8-2-18	052 (611) 0680 03 (3690) 1501
湘南化成(株)	東京都港区芝2-18-4	03 (3451) 8046
信号器材(株)	川崎市中原区市の坪160	044 (411) 2191
神東塗料(株)	兵庫県尼崎市塚口町6-10-23 東京都中央区八重洲1-7-20 (八重洲口会館)	06 (429) 9865 03 (3281) 3301
セイトー(株)	静岡県静岡市下川原3555番地	0542 (58) 5561
積水樹脂(株)	大阪市北区西天満2-4-4 (堂島関電ビル) 東京都中央区八丁堀2-23-1 (エンパイヤビル)	06 (365) 2111 03 (3553) 3271
大日本インキ 化学工業(株)	東京都中央区日本橋3-7-20 (ディックビル)	03 (3272) 4511
太洋塗料(株)	東京都大田区東糀谷6-4-18	03 (3745) 0111
東亜ペイント(株)	大阪市北区堂島浜2-1-29 (古河ビル) 東京都中央区日本橋室町2-8 (古河ビル)	06 (344) 1371 03 (3279) 6441
日本ペイント(株)	大阪市北区大淀北2-1-2 東京都品川区南品川4-1-15	06 (458) 1111 03 (3740) 1123
日本ポリエスチル(株)	大阪市北区芝田2-8-33 (八谷ビル) 東京都港区新橋3-11-8 (第3兼坂ビル)	06 (372) 7805 03 (3435) 8760
日立化成工業(株)	東京都新宿区西新宿2-1-1 (新宿三井ビル)	03 (3346) 3111
富国合成塗料(株)	神戸市兵庫区永沢町3-7-19	078 (575) 6600
宮川興業(株)	広島市安佐南区大町西3-11-42	082 (879) 6000
レーンマーク工業(株)	広島市安佐北区安佐町大字飯室字森城6864	082 (835) 2511

路面標示材協会 贊助会員（五十音順）

団体又は社名	住 所	電 話
石 原 産 業 (株)	東京都新宿区市ヶ谷本村町1-1 住友市ヶ谷ビル	03 (5228) 3808
菊 池 色 素 工 業 (株)	東京都豊島区巣鴨3-5-1	03 (3918) 6611
トーケムプロダクツ(株)	東京都千代田区岩本町3-8-16 東誠ビル No.11	03 (5687) 4106
ト ネ ッ ク ス (株)	東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル	03 (3546) 9651
東 邦 顔 料 工 業 (株)	東京都板橋区坂下3-36-5	03 (3960) 8681
日本ガラスビーズ協会	東京都港区芝3-3-10 タツノ第3ビル（東芝バロティーニ内）	03 (3455) 2321
日 本 ゼ オ ン (株)	東京都千代田区丸の内2-6-1 古河総合ビル	03 (3216) 2342
日 本 製 袋 工 業 (株)	東京都渋谷区桜丘町3-4	03 (3462) 2411
日本無機化学工業	東京都板橋区舟渡3-14-1	03 (3960) 8681
丸 善 石 油 化 学 (株)	東京都中央区八丁堀2-25-10	03 (3552) 9373
三井石油化学工業(株)	東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル	03 (3580) 3641

「道」を究める総合技術。

経験、実績ナンバーワン。
アトムは道路標示のトータルメーカーです。

塗料部門、工事部門、機械部門、カラー舗装部門が
一体となり、あらゆるニーズにお応えします。

本社／〒174 東京都板橋区舟渡3-9-2 ☎03(3969)3111(代)
支店／大阪 営業所／札幌・仙台・群馬・埼玉・名古屋・
浜松・新潟・神戸・広島・福岡・沖縄

ATOM アトム化学塗料株式会社

事務局便り

1. 今年度の定時総会は、5月21日掛川グランドホテルで開かれ、平成3年度活動報告と会計報告並びに平成4年度運営計画と予算案を承認・決定しました。同時に役員改選が行われ、会長には真壁祐氏、副会長には岡村嘉夫氏を選出、常任理事制は今回休止としました。

翌22日には、恒例のゼブラーズ会コンペを静岡よみうりCCで行いました。なお、日立化成工業(株)の協会理事は5月に豊田玄氏から化成品事業部工材企画管理部長代理の岡村嘉夫氏へ、また関西ペイント(株)は3月で退会となりました。

2. 委員の変更

○湘南化成(株)の業務委員と技術委員を取締役桜井啓祐氏が兼務（今まで業務を平杉東悟氏、技術を藤田治道氏）。（4月）

○日本ペイント(株)の技術委員は半田芳郎氏から建築塗料部第1グループの相川浩三氏へ。（5月）

○神東塗料(株)の技術委員は森山吉雄氏から第4技術部課長の神立敬之氏へ。（3月）

3. 平成3年度の技術委員長であった神東塗料(株)第4技術部長の森山吉雄氏は2月17日逝去され、本葬に協会専務理事が参列しました。同氏は以前十年余りにわたり、副委員長を含め技術委員としてご活躍をされました。そのご冥福をお祈りいたします。

4. 技術委員会では、塗料3種について促進耐候試験に関する二、三の試みを実験開始中であります。ただし、本件はあくまでも予備的な思考段階といえ、委員会ではさらに今後の考え方に対する討議を続ける予定です。

5. J I S K 5665改正に関する件は、2月以降最近までに、関係上位審議機関からの指摘や要望、指導などが順次何度もあり、その線に沿った字句や形式の検討作業を、協会所属関係委員並びに事務局の間で行ってきました。

この結果、1年前の公的分科会で終了していた最終素案から、表や記述文の形式が相当変更したものとなります。品質水準や試験方法の基準など本質にかかる内容の変更はこの間一切起っていません。ただし、本件の経過上、昨年までの公的委員や協会メンバーには、今回再度の終案を承知して頂く様な手配を日々行う予定にしております。

余 滴

原稿の関係で4月頃の発行ができず、総会終了後の発行となりましたことをお詫びいたします。当協会も既に、役員改選しての新年度活動に入っておりますが、本文別掲のごとき運営計画に立っておりますので、何とぞ関係各位のご支援、ご協力を願い申し上げます。

なお末筆ながら、今回、日本ガラスビーズ協会技術委員会のご投稿を頂きありがとうございました。